

WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ



「いま結束のとき!目指そう、新たなる境地!!」



◆会長 中田 專太郎 ◆幹事 谷口 欣也 創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階 TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30~

◇ホームヘーシ http://www.takayamacrc.jp/

◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 平林 英一

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本 日 1172 回	56 名	56名	43 名	_	76.79%
前々回 1170 回	56 名	56 名	42 名	5名	83.93%

<本日のゲスト> 国際ロータリー第 2630 地区 濃飛グループガバナー補佐 井尾 達之 様 " 次期ガバナー補佐 内田 幸洋 様

<会長の時間> 会長 中田 専太郎

皆さんこんにちは。

先ずは、井尾ガバナー補佐に於かれましては、本日はガバナー補佐訪問として来ていただいておりますが、1年間本当にありがとうございました。

井尾ガバナー補佐には、1年間温 かい眼差しで我々に接してくだ さいました。もちろん優しいだけ



ではなく、我々に対る課題もしっかりと与えてくださり、I Mの場ではそれぞれに発表の機会を持つことが出来ました。お陰様で、1 年間しっかりと目的を定めながら進めて行くことが出来ましたし、それなりの効果を上げることもできました。本当にありがとうございます。

また、本日は次年度ガバナー補佐予定者の内田さんにも来ていただいております。次年度はいろいろお世話になると思います。 どうかよろしくお願い致します。

先日(5月26日)岐阜グランドホテルで開催されました「次年度会員増強研修セミナー」に参加された皆様、お疲れ様でした。

特に会員の前越さんには無理なお願いも快く引き受けていただきまして、「RCに入会してよかったこと」というテーマで素晴らしいスピーチをしていただきました。ありがとうございました。

5月23日には継続事業であります「出前講座」を本年度 は日枝中学校で実施されました。

当日は沢山の皆様に参加していただきました。 ありがたい 限りです。

私は、熊崎委員長と事務局の河上さんと3人で、皆様が講習をされている教室を回らせていただきました。どの皆様

も非常に内容の濃いお話をされているのに聞き入ってしまいました。出来ればどのグループも最後まで聞いていたいくらいでした。つい、「まるでプロみたい」と思ってしまいましたが、まさに皆さん正真正銘のプロフェッショナルであるワケでありまして、だからこそあれだけ内容の濃い話が出来るのだな、という思いを強くしました。

2回目の講習の時は、最初高橋さんの講習から聞いたのですが、彼がいきなり会社の名刺を取り出し、生徒ひとりひとりと自己紹介を交わし始めた時には、正直びっくり致しました。そして、彼の生徒達と同じ目線で接しようとする真摯な態度、ひたむきさを見るにつけ、他の皆様の講習の情景とも相まって、熱いものが込み上げてくるのを禁じ得ませんでした。

この事業は絶やしたらいけない!と強く考えた瞬間でも ありました。この事業が、さらにさらに進化し、続いてい くことを願うものです。

<幹事報告>

幹事 谷口 欣也

○美濃加茂ロータリークラブより

· I M報告書

<元会員 冨士井忠男さんよりお願い>

・「一陽来復 Life Goes On 上映&トークショー」の ご案内

日時:6月12日(火)18:30~ 会場:高山市民文化会館

<会報>

・美濃加茂RC





<ガバナー補佐挨拶> ガバナー補佐 井尾 達之 様

剱田パストガバナーが見えるの で大変恐縮しております。

そして、高山中央ロータリクラブ の例会が毎回とても良い雰囲気 の時間だと思います。

特に本日の例会では、会員全員の 職業倫理基準の宣言、第3条 自 分はロータリアンである事を自



覚し、ロータリーの仲間は、最も大きな財産の一つであり、 友情を通じて得られたものが、全て倫理基準に叶ったもの である事、第4条 自分はロータリアンである事を自覚し、 常に『四つのテスト』を実践することの宣言に感動しまし

一年間お世話になり、ありがとうございました。

次期ガバナー補佐 内田 幸洋 様

JC卒業後 41 歳でロータリーク ラブに入会し、30年となります。 今後もロータリーのために一生 懸命協力したいと思います。 身体を大切にしガバナー補佐の 使命を全うしたいと思いますの で、次年度よろしくお願いします。



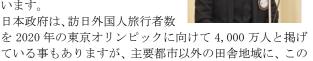
<会員スピーチ>

会員 井ノ下 雄志

今回の発表テーマ「今の飛騨高山、 これからの飛騨高山等について」 にお話しいたします。

高山市の観光客の入込状況につ いて皆さんも感じていると思い ますが、外国人観光客が増加して





昨年平成29年度の外国人宿泊者は、51万3,479人で過去 最高となりました。対前年比で11.32%の増加となりまし

ように増加しているのは非常に珍しいことです。

日本の訪日外国人国別で上位を占めるのが中国や韓国が 上げられますが、ここ高山の昨年度は、1位:台湾(構成 比21.27%)、2位:香港(#12.26%)、3位:中国(#7.52%)、 4 位:タイ("5.83%)、5 位:オーストラリア(" 4.84%)・・・となります。アジア地域が近隣諸国だけあ って、全体の57.43%を占めています。ちなみに白人の方 を市内で多く見られますが、ヨーロッパ全体で 16.75%、 北米全体で 5.43%です。彼らは、春の桜の時期と秋の紅 葉時期に来高されます。国際社会情勢や天災で大きく影響 されますが、国内団体旅行が激減している状況なのでホテ ルとしてそこに頼らざる得ない状況であります。

このように高山市に訪れる観光客は増加してしますが、受 け入れる宿泊施設もここ近年で大小合わせて 10 施設弱が 出来てきます。部屋数全体で約1,000室となります。

これからの課題として考えられるのが、どの業種でもそう かもしれませんが人材確保です。募集しても応募者がいな い状況です。また交通網も改善され日帰りも増加が考えら れます。

昨年モニターツアーでビックリした事ですが、「飛騨高山」 の認知度が、我々が考えている以上に知られていなかった 事、特に20代~30代の若者にその傾向が大きかった事で す。それは旅行の動機付けに関わる大きな要因なので、官 民関係者と共にPR強化が必要となります。

高山市にとって、他の産業財政収入と共に観光産業も位置 づけられていると思われます。地域外外貨を稼ぐ手段とし て我々宿泊業では、すべてのお客様に「また来たい」と思っ ていただけるよう旅館組合で意思を統一して取り組んで います。

会員 二木 公太郎

私たちの住む高山は、固有の文化 財産を保有する、文化的・歴史的 な土壌に大変恵まれている地で

今現在、飛騨高山には多くの観光 客が内外から訪れています。現状、 海外からの観光客が多いように 肌で感じることが出来ますが、こ



の観光景気が今後も続いていく可能性はかなり低いと個 人的には思っています。

新規の観光客を捕まえない限り、少なくなる可能性が高い からです。海外からの観光客が伸びた理由は爆買いが一つ 終止符を打ったところで、ニーズが変わったおかげでもあ ります。体験型や滞在型に変わってきているニーズもいず れまた一つの終わりを迎える時が来るからです。

また内を見てみると、多くの若者が高山から離れ都市部に 就職をしている状態が長く続くことで、人口の減少に歯止 めがかかっていないのが現実です。それはこの高山に魅力 がないのでなく、この高山に求めても満足がいかないのが 本当のところだと思います。現状の観光業を支える人員の 不足と、若者が求める華やかで高額給与を得られる場所が 少ないのです。

今後圧倒的に世界的にも言えるのですが、この高山は女性 社会になっていくと思います。

女性社会で成り立っていける基盤づくりと、少ないコスト で共存していける社会が特に必要になっていくと思いま す。

今まではライバルとして競い合っていた企業も、今後は手 を取り合って生きていかなければならないかもしれませ ん。また、海外からの労働力を必要なだけ、なるべく早く 取り込む努力も必要になってくると思います。

伝統は守るだけではなく、継承とともに飛躍・深化させて いかなくてはならないと考えます。そのためには古き良き ものを学び、受け継ぐとともに、新しい芸術的文化と共 生・融和させることが重要です。時代や価値観の異なる概 念を対立させるのではなく、ともに生かす為の方向性を模 索していくことで、新たな創生の第一歩といたします。



<====BOX>

AG最終訪問です。よろしくお願いします。一年間ありが とうございました。

濃飛グループガバナー補佐 井尾 達之 様

次年度ガバナー補佐予定者の内田幸洋です。一年間よろし くお願いします。

濃飛グループ次期ガバナー補佐 内田 幸洋 様

国際ロータリー第 2630 地区濃飛グループガバナー補佐 井尾達之様、次年度ガバナー補佐 内田幸洋様のご来訪を 心より歓迎申し上げます。

井尾ガバナー補佐、一年間大変お世話になりました。後程 卓話をよろしくお願いします。

内田次年度ガバナー補佐、次年度はお世話になります。よ ろしくお願いします。 **理事役員一同**

ガバナー補佐 井尾達之様、一年間ありがとうございました。また、米山奨学事業にご理解を頂き重ねてお礼申し上げます。次期ガバナー補佐 内田幸洋様、一年間よろしくお願い致します。 **村瀬 祐治**

会員増強セミナーに参加して前越さんの堂々とした発表に素晴らしい女性会員が当クラブにいらっしゃる事を再認識致しました。 **足立 常孝**

5/26 会員増強セミナーでスピーチをさせて頂きました。 記念品としてスズランのブローチを頂きました。次回の例 会に付けてきます。今月からガバナー事務所事務員だった 丸山さんに働きに来てもらっています。丸山さんの顔を見 たい方はうちの事務所においでください。 前越 路子

一昨日は多治見 永保寺にて青少年交換委員会の OUT B と IN B の子供たちと座禅体験をしてきました。日頃の心がけのせいか、姿勢が良いと褒められてきました。

三枝 祥一

息子に長男が産まれました。元気に育ってくれることを願っています。 **清水 幸平**

明日、未来カレッジ―にて変態学講演を行います。成功を 祈念してニコニコへ。 **益田 大輔**

本日、早退させて頂きます。 西倉 良介 下田 徳彦